



* 学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。浅野川中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気付きの点がありましたら学校までご連絡ください。

母が息子に言った「深すぎる」勉強の本当の意味・・・ ～なぜ勉強しなければならないのか・・・！？～

誰しも「なぜ勉強しなければならないのか」と考えたことがあると思います。3年生に聞くと「志望校に合格するため」という答えが多く返ってきます。確かに3年生にとって受験は目前で、入試をクリアしなければ、自分が希望する高校に進学することはできません。学級担任をしていた頃、この疑問を生徒に聞かれると「勉強は人生を豊かに生きるためにする」と応えてきましたが、中には納得できなかった生徒もいたような気がします。この疑問にわかりやすく応えているある親子の会話をネットで見つけたので、生徒のみなさん、保護者のみなさんと共有したいと思います。



何で勉強なんかしなきゃいけないの？という質問にお母さんが机にコップを置いてこう答えた。

数学を学べば、この中に200mlの水があるというように、数字で“見える”ようになり、

理科を学べば、この水は水素と酸素からできていることが知れる。

社会を学べば、この水がどこから来たのかがわかり、そして世界にはこのきれいな水を飲むことができない人たちがいることを知れる。

美術を学べば、この水の反射を綺麗に描く事ができるようになるし、

音楽を学べば、同じコップでも水の量で音を変えられることにも気付ける。

技術を学べば、このコップがどんな素材でなぜ漏れないかがわかり、人の“創造”の凄さを知ることができる。

保健体育や**家庭**を学べば、この水が体にどれだけ大切なのか健康を支える命の正体が見えてくる。

道徳を学べば、この水を誰かと分け合うことの大切さを学べて、思いやりの心が育つ。

国語を学べば、今私が話した“全部の意味”を“正しく”理解できるようになる。

英語を学べば、この話を世界中の人と分かち合えるようになる。

哲学を学べば、この話に何の意味があるのか考えられるようになる。

でももし、何も学ばなかったらこのコップの中にあるのは「ただの水」で終わる。

だから勉強するの。

この世界をただ見ているだけの人生で終わらせない為に…。



【『余命半年の教師の母が息子に言った「深すぎる」勉強の本当の意味』より】

生徒のみなさんの中には、YouTube や Instagram などこの話を見たり聞いたりした人もいるかもしれません。この話を聞くと勉強することがなんだか楽しくなってきましたか。知らないことを知り、できないことができるようになることで、自分の周りの世界が一変するような気がします。一人でもそんな風に思ってくれる人がいればうれしいです。



【各学年の掲示板には、運動会の名場面が掲示されています。学校にお越しの際は、ぜひご覧ください。】